



商店街で
使える



3割増商品券販売中— 買って、食べて、 商店街を応援しよう

市内商店街では、1セット13,000円分を10,000円で購入できる割り増し商品券を、それぞれ独自に発行・販売しています。この機会に、地域のお店を利用してみませんか。



割り増し商品券で、商店街をお得に応援

私たちの日々の暮らしを支える商店街。市内には、観光客も多く訪れる中心部のアーケード商店街から、地域に密着した商店街まで、約60カ所の個性あふれる商店街があります。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛や、イベントの中止により、現在多くの商店街では売り上げが減少するなど厳しい経営環境にあります。各商店街では、アルコール消毒液の設置等の感染症予防に努めながら、共同で宅配サービスを始めたり、商店街の魅力を伝えるホームページを作成したりするなど、新たな取り組みも行われています。

市では、事業者を支援するとともに地域経済を回復させるため、商店街単位で利用できる割り増し商品券発行に関する経費を助成。制度を活用して、市内46カ所の商店街が、単独または合同で商品券を販売しています。

商店街は、買い物場所だけでなく、人やまちとの触れ合いを楽しめる場所でもあります。商品券を利用し、地域の商店街を応援するとともに、商店街ならではの魅力や買い物の楽しさを再発見してみたいいかがでしょうか。

お客さんとだけでなく、 お店同士の交流のきっかけに —上杉中央商店会

商工業者、ホテル、病院等が会員となっている上杉中央商店会。「新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、どこも売り上げは大きく下がっています」と話すのは生田泉太郎会長。及川明副会長は「商品券はいいきっかけ。多くの皆さんにお店に来てもらいたい」と話します。「商品券の周知のため、チラシ作り等を行っています」と松本善一郎さん。また上杉中央商店会では、会員・非会員を問わず、お店1軒1軒に商品券を取り扱ってもらえるよう声掛けをしているとのこと。高橋悦郎さんは「使えるお店の選択肢が増えることでお客さんも利用しやすくなりますし、私たちにとっても、お店同士の交流のきっかけになれば」と期待を寄せていました。



上杉中央商店会の皆さん。左から高橋さん、生田会長、松本さん、及川副会長

【上杉中央商店会3割増商品券】 ●販売期間—11月30日(月)まで
●販売場所—おいで薬局仙台店(青葉区上杉1-9-14)ほか 閩仙台市商店街応援割増商品券共通コールセンター ☎265・1312

割り増し商品券を販売中・9月以降 販売開始の商店街 (8/19現在)

【青葉区】北鍛冶町商興会、宮町商店街振興組合、なかやま商店街振興組合、上杉中央商店会、〈国分町親交会・国分町街づくりプロジェクト・虎屋横丁・稲荷小路親交会〉、北仙台商店会、商店会御譜代町商人組合 【宮城野区】〈原町東部商工会・原町本通商工親睦会〉、高砂商工振興会 【若林区】〈連坊商興会・薬師堂商興会・むにゃむにゃ通り商店街商興会〉、荒町商店街振興組合、宮城の萩大通り振興会 【太白区】〈サンカトゥール商店街振興組合・長町一丁目商店街振興組合・長町駅前商店街振興組合〉、八木山中央商店会、〈秋保温泉旅館組合・秋保温泉商和会・秋保商工振興会〉、富沢・泉崎・長町南周辺地域振興会三栄会 【泉区】仙台IZUMIフードリンククラブ

※ 〈 〉内は合同で商品券を発行しています
※商店街により販売方法・時期が異なります。すでに販売を終了している商店街もあります
●商品券の販売方法等詳しくは、市ホームページをご覧ください

この特集に関するお問い合わせは、地域産業支援課 ☎214・1001、FAX267・6292